

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	橋本真奈美
連絡先メールアドレス	manami-h@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	准教授
所属	看護福祉学部 社会福祉学科
略歴	<p>(学歴)</p> <p>熊本学園大学 社会福祉学部社会福祉科卒業</p> <p>熊本学園大学大学院 社会福祉学研究科修士課程（社会福祉学専攻）修了</p> <p>熊本学園大学大学院 社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士後期課程単位取得満期退学</p> <p>熊本学園大学大学院 社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士後期課程博士論文認定</p> <p>(職歴)</p> <p>2008年 熊本学園大学しょうがい学生支援室 嘱託コーディネーター従事</p> <p>2009年 熊本社会福祉専門学校社会福祉科 専任講師</p> <p>2013年 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科 専任講師</p> <p>2019年 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科 准教授</p>
取得学位	修士（社会福祉学）、博士（社会福祉学・熊本学園大学、2013年）
担当科目	<p>児童福祉論</p> <p>家族福祉論</p> <p>就労支援サービス論</p> <p>相談援助演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ</p> <p>相談援助実習指導Ⅰ・Ⅱ</p> <p>相談援助実習</p> <p>社会福祉特別演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>卒業研究論文</p>
専門分野	社会福祉学（こども家庭福祉、障害児者福祉）、障害学
所属学会	日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、福祉社会学会 障害学会、日本社会福祉士会
現在の研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で生きる重度障害者のエンパワメントを実現する介助制度について ・熊本地震時の障害当事者たちにみる避難の現状把握と今後へ向けた提言 ・発達障害者の就労支援の方法についての考察と求められるスキルについて
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>(著作)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(共著)『介護福祉士養成講座2 社会の理解』2019年 中央法規出版 ・(単著)『「社会モデル」による新たな障害者介助制度の構築—障害者のエンパワメントを実現するために』2014年 明石書店. ・(共著)『共生の障害学』2012年 明石書店 <p>執筆担当：第3章「障害者介助にみる『社会モデル』の可能性—障害者が介助を利用するときの呼びかけと応答の関係」.</p>

	<p>(学術論文)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(単著) 橋本真奈美「自立生活障害者が求める『介護』とは」2005年 熊本学園大学論集『総合科学』第12巻第1号. ・(単著) 橋本真奈美「自立障害者と介助者の関係性についての一考察 創成期から現在までの、求められる役割とその本質」2007年 熊本学園大学社会関係学会『社会関係研究』第12巻第2号. ・(単著) 橋本真奈美「自立生活障害者の地域生活を支えるヘルパーに求められる障害者観 — ヘルパーがもつ可能性と困難・『社会モデル』と『医学モデル』」2007年 熊本学園大学社会関係学会『社会関係研究』第13巻第1号. ・(単著) 橋本真奈美「障害者の地域自立生活を実現する介助保障のあり方に関する研究」(熊本学園大学大学院社会福祉学研究科博士学位論文) 2013年. ・(単著) 橋本真奈美「重度障害者に対する介護における関係性と感情労働」、2017年九州ソーシャルワーク学会、『九州ジャーナル オブ ソーシャルワーク』(1).
<p>社会活動・社会貢献</p>	<p>(社会貢献)</p> <p>障害学会 理事 事務局長</p> <p>熊本県社会福祉士会「ぽあとなあ」会員として成年後見人活動(受任中)</p> <p>児童養護施設シオン園 スーパーバイザー(平成27年4月から継続中)</p> <p>荒尾市男女共同参画審議会委員(平成30年4月から継続中)</p> <p>長洲町 障がい者プラン策定委員(平成29年3月まで)</p> <p>荒尾市 子ども・子育て会議委員(平成25年11月から継続中)</p> <p>第32回(平成29年度)熊本県養護協議会新任職員現任訓練 講師</p> <p>熊本県地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会(平成25年度)講師</p> <p>熊本県社会福祉士会 荒玉・山鹿ブロック研修会(平成26年度)講師</p> <p>社会福祉法人あけぼの会 職員研修会(平成26年度)講師</p> <p>熊本県コロニー協会 職員研修会 講師(平成27年度、28年度)</p> <p style="text-align: right;">など</p>